

2021年度 日本工学院専門学校											
機械設計科											
キャリアデザイン1											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	岡崎 誠/大田区企業経営者			実務 経験	有	職種	大田区企業経営者：機械加工、設計				
授業概要											
将来、「自動車」や「精密機械」をはじめ、幅広い業界で活躍できる「機械設計技術者」を目指す学生に対し、大田区の企業経営者の方々に「ご自身の経験」、特に経営している企業での「社員に求める事柄」などを講演していただくことにより、製造業における「社会人・職業人とは何か」、「働く意識とは何か」を考え、学生時代に何を身につけるべきか学ぶ。実際の企業における業務について学ぶことにより、自分自身の企業内でのキャリア構築に対して、「自ら意識して様々な行動ができる人間」になれるよう努力する必要があることを理解する。											
到達目標											
学生が「学ぶ場（学校など）と会社・社会との違い」を認識すること、「社会や組織で働くこと」の重要性を理解したうえで、ビジネスにおける「マナー」や「身だしなみ」、「敬語（尊敬語と謙譲語の違）」と「コミュニケーション能力」、そして「電話応対」と「ビジネス文書の作成」など、ビジネスの「基本となる事柄と製造業に従事する機械エンジニア」として活動していくために必要な能力（従来技術の習得、新技術に対応する力など）を具体的にイメージすることができるようになることを目標にしている。											
授業方法											
大田区企業経営者が発する情報をどのように受け止め、理解するか、さらにそれをどのように「自分の意見として表現するか」を学ぶ。この授業に参加する学生が、自分の「キャリアデザイン」を自分自身の「言葉」で語り、構築できるようになることを目指す。											
成績評価方法											
試験・課題	0%	：実施なし									
小テスト	0%	：実施なし									
レポート	80%	：講演内容に対して自分の意見が述べられているかどうかを確認、評価する。									
平常点	0%	：実施なし									
その他	20%	：積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。									
履修上の注意											
大田区企業経営者による講演に対して毎回「レポート課題」を課す。 「講演内容を踏まえたうえで、自分自身のキャリアに対して自分自身の考えを表現する」必要がある。 また、授業時数の「4分の3以上出席しない者」は評価をすることができない。											
教科書教材											
配布資料に沿って進めていく。											
回数	授業計画										
第1回	（前年度準拠、参考程度に）：働く意味について考える。 …仕事や働き方を学ぶ基準について理解する。										
第2回	なりたい自分を創る。 …自分が大切にしていることが何かを把握する。										
第3回	学生と社会人の違いを認識する。 …大学で求められることと社会が必要としていることを理解する。										
第4回	業界研究 …製造業の業界について学ぶ。										
第5回	大田区企業経営者による講演 1 …企業経営者の様々な体験談から、「働く」ことの意味を学ぶ。そして文字に起こしてみる。										
第6回	大田区企業経営者による講演 2 …企業経営者の様々な体験談から、「働く」ことの意味を学ぶ。										

2021年度 日本工学院専門学校	
機械設計科	
キャリアデザイン1	
第7回	大田区企業経営者による講演 3 …企業経営者の様々な体験談から、「働く」ことの意味を学ぶ。
第8回	大田区企業経営者による講演 4 …企業経営者の様々な体験談から、「働く」ことの意味を学ぶ。
第9回	大田区企業経営者による講演 5 …企業経営者の様々な体験談から、「働く」ことの意味を学ぶ。
第10回	大田区企業経営者による講演 6 …企業経営者の様々な体験談から、「働く」ことの意味を学ぶ。
第11回	大田区企業経営者による講演 7 …企業経営者の様々な体験談から、「働く」ことの意味を学ぶ。
第12回	大田区企業経営者による講演 8 …企業経営者の様々な体験談から、「働く」ことの意味を学ぶ。
第13回	大田区企業経営者による講演 9 …企業経営者の様々な体験談から、「働く」ことの意味を学ぶ。
第14回	大田区企業経営者による講演 10 …企業経営者の様々な体験談から、「働く」ことの意味を学ぶ。
第15回	まとめ